

女性部 冬期講座



J A 女性部の人気恒例行事『冬期講座』が、12月4日の二ツ井支部を皮きりに開催され、約2ヵ月間で多種多彩な10講座を行い、地域住民および女性部員同士の交流が図られます。

←塩の働きや役割について学ぶ女性部員



より団結力のある支部だと感じました。この冬期講座を通して楽しみを分かち合い、お互いに助け合う仲間を作ってもらいたい。」と挨拶しました。その後、秋田県総合食品研究センターの熊谷昌則氏を講師に「加工食品と『塩』のお話」というテーマで講習会が開かれました。受講者からは「料理には欠かせない塩ですが、今回の講習で普段から多く摂ってしまっている事がわかりました。減塩をして野菜をたくさん食べ健康な体を作りたいです。」



→塩分の摂り過ぎに注意し減塩を心掛けましょう

12月4日の二ツ井支部冬期講座には

地区住民約140名が参加し、はじめに工藤貞子支部長が「女性部の活動を通して二ツ井支部はどの支部

←参加者が人気の講座を楽しむ



作りなので1人1人個性のあるクリスマスリースができました。帰って玄関に飾ります。」と話し、冬期講座を存分に楽しんでいました。



→部員同士で教え合いながらリースを作りました

といった感想が聞かれました。また、4日の二ツ井支部、翌日5日の約45名が参加した藤里支部冬期講座では、生活課長と支部役員が

講師となり、サワラの木を使った『クリスマスリース』の作成講習会が開催されました。参加者は数名のグループに分かれて見本の作品を見ながら、まつぼっくりや鈴の飾りつけなどをしていき和気あいあいと作成が行われました。参加者は「楽しくてあっという間に時間が過ぎてしまいました。手



↓女性部オリジナルの『クリスマスリース』ができました



↑集めたまつぼっくりやサワラの枝を使って、楽しいリース作りを体験することができました

